

# 第13回 新春書き初め展

教育委員会

新年に初めて毛筆をとり、一年の抱負や目標をしたためるのが「書き初め」で、一般的には1月2日に行われます。書き初めは吉書・試筆・初硯（はつすずり）とも呼ばれ、恵方（縁起の良い方向）に向って、めでたい言葉や詩歌を書いたのが始まりともいわれています。

教育委員会では、下記のとおり「第13回新春書き初め展」を開催するにあたり、愛好家の皆さんの作品をはじめ、多くの書き初め作品を募集します。

新たな年に、新たな気持ちで書き上げた作品のご応募をお待ちしております。

■展示会場 立科町中央公民館 2階 大会議室（予定）

■展示期間 平成30年1月20日(土)～21日(日) 午前10時から午後8時まで

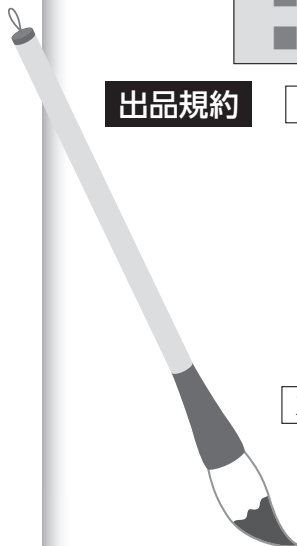
## 出品規約

### 1 出品の募集

- (1) 出品者は立科町在住の方です。（小・中・高校関係者を含む）
- (2) 出品の種別及び規格 ①種別 書道（主として書き初め作品）  
②規格 一般 書き初め用紙は「半切」を使用
- (3) 出品点数は1人1点とさせていただきます。
- (4) 出品作品の準備（表装等）は不要です。（既に表具されているものは可）
- (5) 申込みは1月12日(金)までに教育委員会へお願いいたします。
- (6) 作品搬入は1月19日(金)午後5時から7時までの間にお願いたします。
- (7) 作品搬入場所は展示会場、中央公民館 大会議室 です。

### 2 その他

- (1) 作品の展示はお任せいただきまして、期間中の搬出をご遠慮願います。
- (2) 展示作品の片づけは、1月22日(月)午前9時から行いますので、作品の搬出をお願いいたします。
- (3) 作品の取り扱いについては十分注意をいたしますが、不慮の損害に対してはその責を負えませんのでご了承ください。



● 協力隊の移住・定住促進担当、牧内久美です

11月26日、東京のふるさと回帰支援センターで1日移住相談デスクをしてきました。全国の都道府県（東京都と大阪府以外）の移住相談員が同じフロアに集結して、担当地域の紹介や移住・就職の相談を受けていました。長野県は毎年、移住希望地の1位か2位になっているそうです。ここ数年、長野県に移住を希望する人が他の地方より高齢になってきているので、若年層（20～40代）へのアピールが必要というアドバイスをいただきました。多くの市町村が様々な移住体験ツアーを開催して地域のよさをアピールする機会を設けていました。立科町でも季節のよい時期に移住体験ツアーを開催できればと思っています。

最後に、立科町に移住したいという方が増えてきていますが、紹介できる住居が少なくて困っています。活用できるおうちがありましたら、移住サポートセンター（電話78-5645）までお願いします。

● 農業振興担当、中島貴広です

今期のりんごの収穫が完了しました。9月から始まった収穫作業もサンふじをもって全て終了しました。

協力隊2年目の昨年は、一部のりんご畑を管理させていただくことになり、年間を通りりんごの木と向き合うことができました。全体的に小ぶりになってしまいましたが、着色・蜜入りが良い仕上がりになりました。りんご畑を1年間管理させていただけたことは今後の活動の大きな糧になると思います。

台風21号に耐えた昨年のは味が良い味が良い非常に美味しく仕上がっています。改めて地元産のりんごを全国の方に味わっていただきたいと思えます。



ずくです!!

地域おこし協力隊

“奔走中”